

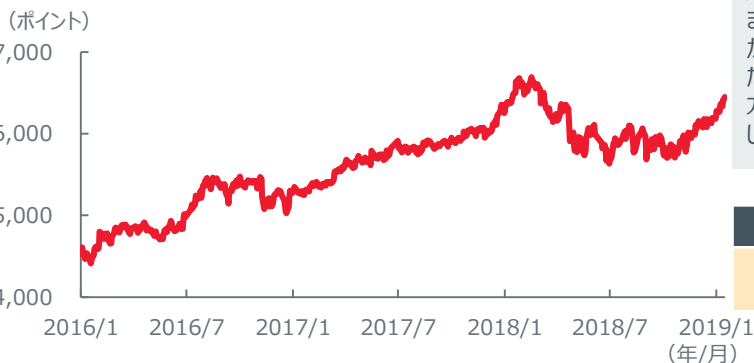
Indonesia Weekly

2019年1月21日



(対象期間：2019/1/14～2019/1/18)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2019年1月18日)



【株式市場】

週初は利益確定売りが優勢となりましたが、その後は堅調な展開となりました。足元の通貨ルピアの落ち着きや米利上げペースの減速期待などから外国人投資家からの資金流入が目立ち、株式市場を押し上げました。セクター別ではインフラ・公益・運輸、鉱業、金融などが上昇した一方で、農業、消費財などは下落しました。株式市場は週間で上昇しました。

2019/1/11	2019/1/18	変化率
6,361.47	6,448.16	1.36%

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年1月18日)



【債券市場】

前週末の反動に加えて、米国の10年国債利回りが上昇傾向で推移したことからインドネシアの10年国債利回りは上昇傾向で推移しました（価格は下落）。インドネシア中央銀行は17日に、足元の金融市場やインフレが落ち着いていることなどを背景として、事前予想通り政策金利を据え置きました。インドネシアの10年国債利回りは週間で上昇しました（価格は下落）。

2019/1/11	2019/1/18	変化幅
7.981	8.089	+0.108

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年1月18日)



【為替市場】

週初は一進一退となりましたが、中旬から週末にかけては前週末までの下落の反動に加え、米国の10年国債利回りの上昇などを背景として、ルピアは対米ドルで下落しました。一方で円安米ドル高となったことからルピアは週間では対円でほぼ横ばいとなりました。

2019/1/11	2019/1/18	変化率
0.7718	0.7708	-0.13%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社は関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ